



# 日本知的財産協会 著作権委員会 活動概要

2020年10月7日



# 著作権委員会 概要 (委員数：26名／担当：石島理事)

## ◆委員会活動

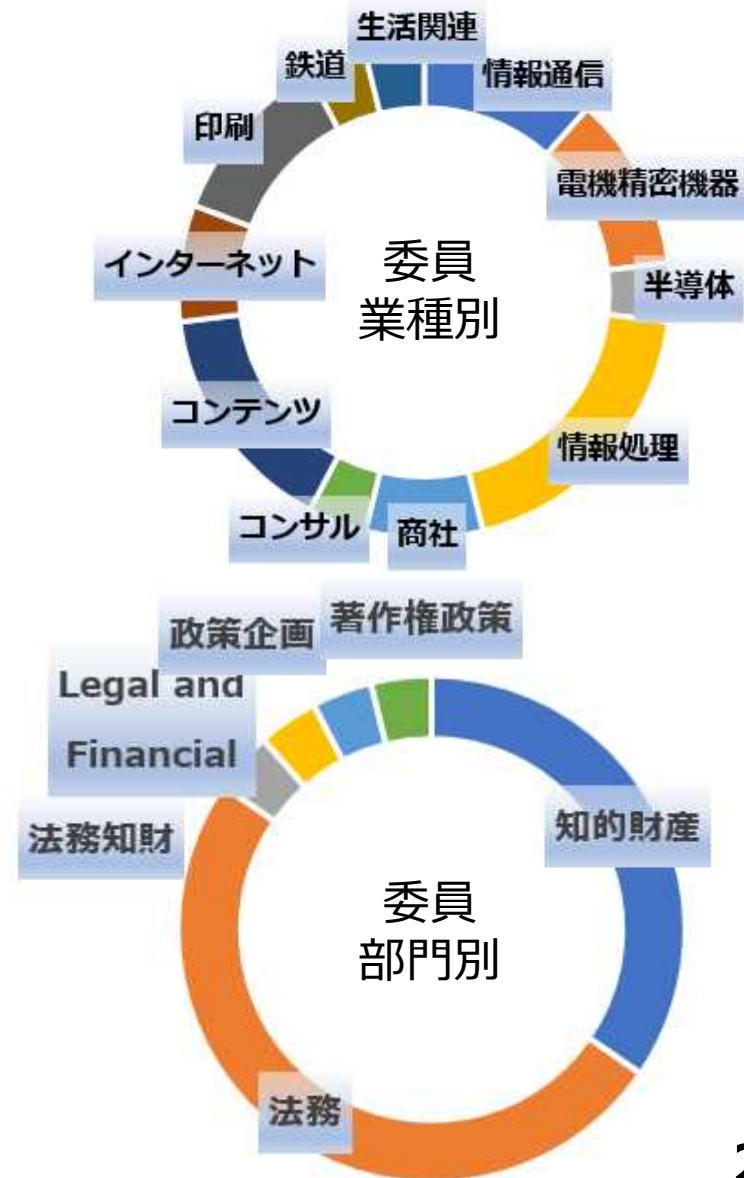
- ・月例で定例会を実施 (Web会議)
- ・定例会は2部構成

前半：全体での文化審議会等の検討状況、  
著作権関連トピック等につき情報共有、意見交換  
後半：チーム別活動

1. 国内動向チーム
2. 国際動向&新技術チーム
3. リーガル・ナレッジ・マネジメントチーム

## ◆次世代コンテンツ政策プロジェクトとの連携

パブコメ対応等の政策提言活動については同PJを  
中心に活動。委員会副委員長はPJメンバを兼任し、  
PJと委員会活動の連携を担う。



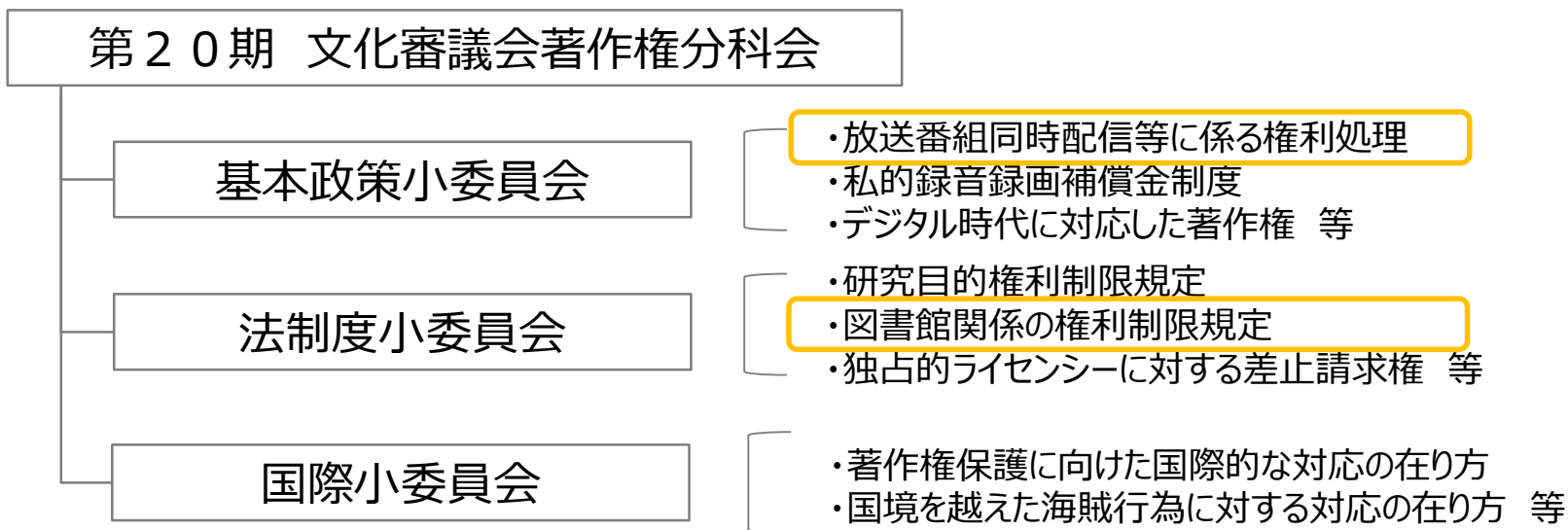


# 調査研究テーマ概要（1）

## 1. 著作権基本政策、法制度の動向調査研究（国内動向チーム）

2つのWT（基本政策サブチーム、法制度サブチーム）に分かれて文化審議会著作権分科会基本政策小委員会及び法制度小委員会を傍聴し、次期常会に提出が予想される法改正へのパブコメ提出（PJ連携）も視野に調査研究をおこなう。

➤ 「知財管理」へ投稿検討 入稿:2020年3月（予定）





## 調査研究テーマ概要（2）

### 2. JIPA著作権関連研修への講師派遣及び研修テキスト見直し （著作権教育・啓蒙）

JIPA研修定例コース・臨時研修への講師派遣、研修テキストの見直しをおこなう。

- 入門コース コロナ対策臨場開催（2020年9月、10月）
- 臨時研修「ケーススタディーで学ぶ著作権」オンライン開催（2020年1月）

### 3. 企業の著作権実務担当者向け「著作権Q & A」の作成 （著作権教育・啓蒙）

各社の著作権関連照会事例等における法的な論点ごとに、関連した判決・文献等の整理・分析を行い、実務に役立つ資料としてまとめる。





## 調査研究テーマ概要（3）

### 4. 著作権関連動向の研究（国際&新技術チーム）

近年導入されたEU DSM著作権指令に対するEU及び諸外国の動向や、ブロックチェーンなど新技術に関する実務上の注意点等について、国内外判例や事例を調査・研究し、会員企業への影響や関連する日本法制との比較考察をおこなう。

- 来年度の「知財管理」投稿を目指し活動中
- 中国著作権法改正案に対するパブコメ提案（2020年6月、9月）  
（JIPA事務局、次世代コンテンツ政策PJ、アジア戦略PJと連携）



### ◆その他の活動

文化庁著作権課との意見交換（次世代コンテンツ政策PJと合同実施）  
今期の著作権分科会の主要課題について（2020年9月） 等

